

# 星の子 通信

## ～チーム星宮のみなさんへ～



H.31.2.25 No.16  
文責 新井麻起

先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

本校では、学校研究課題として、主題「生きる力」を身に付けた児童の育成～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善～に取り組んでいます。

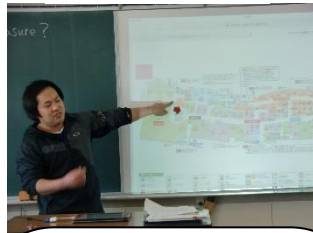
校内授業研究の6回目として、2月25日(月)に 田口 明宏 教諭 による5年生の外国語科の授業が公開されました。



5年 田口 明宏 教諭 教科 外国語科 単元名 Where is the treasure?

前期で学習した前置詞の on/in/under/by を使って It's on the○○. It's in the○○. It's under the ○○. It's by the○○. の文や、道案内に使う表現の Go straight. Turn right. Turn left. を使って隠した宝を探させる授業。

### 【課題提示の工夫】



イオンモールの中の案内図を使って行きたい場所に行くためにはどういった英文を使ったらよいか既習学習をしている。例：T「ケンタッキーに行くには？」S「Go straight. Turn right.・・・」

### 【前置詞の復習】



消しゴムを使って、置いてある位置を前置詞を使って、表現させ、復習している。例：It's on the pencilcase. It's in the pencilcase. It's by the pencilcase. It's under the pencilcase.

### 【宝をさがす説明】



宝物が入った封筒をどこかに隠し、一人の児童だけには場所を知らせず、その他の児童が隠した場所を英語で教える。例：「Turn right. Go straight .It's on the chair.」

### 【宝物の色々な隠し場所】



《机の引き出しの中》《本棚の下》



《先生のポケットの中》《名札入れの中》

### 【宝の発見】



宝の入った封筒を見つけ、中の宝を見せられているところ。

### 【宝の組み合わせ】



次々と宝を見つけ、黒板にジグソーパズルのように貼っていく。宝は『friends』

### 【新たな宝さがし】



今度は2人組になって、一人が宝を隠し、もう一人の人に場所を今日習った英文を使って教える。

### 【英文での指示】



今日習った英文を使い、宝の場所を教えている。  
「Go straight.Turn left.・・・」

### 【手立て】

- ☆課題提示の工夫
- ☆見通し
- ☆ICTの活用
- ☆発問の工夫（「なぜ？」 「どうして？」自分の言葉で説明）
- ☆学習形態の工夫（ペア）

### 【研究協議】

- ☆イオンモールの案内地図を使って場所の説明をする導入は児童の興味関心を引き出し、意欲的に取り組ませるのに非常に有効であった。
- ☆ペアでの学習は一人一人が発言でき、有効であった。
- ★使わせたい英文を意識させるためにも、制限をかけることも必要ではないか。
- ★本時の学習内容を授業者がしっかりと押さえていること。